

杏林大学医学部付属病院がんセンター主催

がん看護研修 がん化学療法と看護 研修会のご案内

抗がん剤は患者に適切に投与することでの効果が高い反面、取り扱う医療従事者の健康にも影響を及ぼす薬剤であるという概念は、国内ではあまり普及しておらず、ばく露による影響についても十分に伝えられていませんでした。

2015年、国内で曝露対策合同ガイドラインが発刊され3年が経過しました。今回、抗がん剤に対する正しい知識を持ち、抗がん剤を安全に取り扱うことを目標に研修会を企画しました。皆様の参加をお待ちしております。

テーマ 看護師が行うがん化学療法における曝露対策

講師 野田 耕介

(杏林大学医学部付属病院 がん化学療法看護認定看護師)

【日時】 2018年10月11日(木) 18:00~19:30

【会場】 杏林大学医学部付属病院 外来棟10階 第1会議室

【申込条件】 がん看護に携わる看護職者

【募集人数】 事前登録制 先着40名

【参加費】 無料

【申込方法】 申し込み受付は病院ホームページ上で行います
右に記載のQRコードまたは
杏林大学医学部付属病院 ホームページの
「医療関係者向けお知らせ」がん看護研修 がん化学療法と看護

研修申し込みQRコード



よりお申し込み下さい

【申込期限】 **2018年10月5日(金)**
定員になり次第締め切らせていただきます。

10月8日(月)までに可否についての返信がない場合は担当者までご連絡ください。

【問い合わせ先】 研修担当 がん看護専門看護師 坂元敦子
Tel. 0422-47-5511 内線 2030 (がん相談支援センター)